

麻生区ジュニアサッカー連盟事業報告書

提出日 2018年8月27日

事業名 【審判部報告】2018年度秋季審判講習会（実技）
報告者 田中 一（真福寺FC）
開催日 2017年8月26日
会場 旧白山中学校校庭
参加 参加審判部員：加藤氏、酒井氏、安藤氏、田中 講師：加藤氏、田中

実施内容

1. 目的

座学講習会での学習の成果を発揮し、審判技術の向上を図る。
麻生区を代表する審判員として、他地域に恥じないパフォーマンスの発揮に対し自信を持つ。

2. 重点課題

- 競技規則の理解を深める
- レフェリーチームの連携強化を意識する
- 説得力のあるレフェリング力を身に付ける

3. 参加資格

- 審判技術向上に意欲のある審判員
- 他の人と率直に意見交換できる審判員
- 経験年数、資格保有は問わない

4. 実施方法

参加者を2グループに分け、15分1本のトレーニングマッチを交互に担当、合間で振り返りを実施。
主審担当希望者は優先的に主審に割り当て、途中担当を入れ替えてそれぞれからコメントする形に。

5. 実施状況

参加者は審判部のメンバーも含めると30名。ほとんどのチームから一名以上の参加者が集まった。
皆意欲的に取り組んだおかげか、前担当者への指摘事項を次の担当者がしっかりと踏まえてレフェリングをしていたことで、試合を重ねるごとにレフェリングレベルが向上した。
レフェリングのコツを学ぶことで、レフェリーの楽しさを感じてもらえたと考えている。
一方、昨年同様競技規則の改正内容をおさらいしたが、暑さや時間の短さから中途半端に終わったため、別途座学の講習会を開催することで検討したい。

（当日の状況）



以上